



平成 20 年 5 月 9 日

各 位

会社名 川崎近海汽船株式会社
代表者名 代表取締役社長 森原 明
(コード番号 9179 東証第 2 部)
問合せ先 経営管理部長 友井彰彦
(TEL:03-3592-5816)

2008 年度中期経営計画（2009 年 3 月期～2011 年 3 月期）の策定について

当社は、今般 2008～2010 年度中期経営計画を策定致しましたのでその概要を下記のとおりお知らせします。（数値は全て連結ベース）

I. 利益計画

- (1) 売上高 500 億円に向けて更なる業容の拡大を図ります。
- (2) 計画最終年度の経常利益は 40 億円をめざします。

部門別課題

① 近海部門

近海不定期部門では、引き続き好市況が予想される素材産業向け石炭、ドロマイト等のばら積み輸送を主体として、アジア域内の三国間貨物輸送へも積極的に取り組んでまいります。来年 1 月には主としてチップ輸送に投入する 12,000 重量トン型新造貨物船が竣工予定であります。

近海定期船部門では、船腹需給の引き締まりのなか必要船腹量を確保するため本年 8 月に 10,000 重量トン型貨物船を新規備船し、新規鋼材・プラント輸送等の獲得に向けて積極的に取り組んでまいります。

② 内航部門

内航不定期船部門では、石灰石専用船など既就航船の効率運航に引き続き取り組んでまいります。本年 4 月及び 11 月には電力向け新造石炭専用船 2 隻が就航し、新規分野となる東京湾内石炭輸送を開始いたします。

内航定期船部門では、燃料油価格の高騰に対応するため国内各定期航路の運賃及び燃料油価格変動調整金制度の改定を図り、新運賃体系を築いてまいります。さらに主要航路が集約する常陸那珂港を中心に釧路、苫小牧、東京、北九州の各航路との相乗効果を発揮すべく中継貨物の積極的な獲得に努めます。

③ フェリー部門

八戸／苫小牧航路の 4 隻運航体制下で万全な安全運航と安定した航路運営に努めます。トラック・旅客輸送ともに、本州と北海道間の物流動向を見極め、より一層顧客の利便性とサービスの向上を図る所存です。

2008 年度中期経営計画

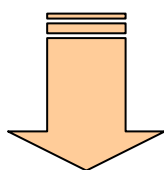
	2008 年 3 月期実績	2009 年 3 月期	2010 年 3 月期	2011 年 3 月期
売上高	45,824	48,000	49,000	50,000
近海部門	19,459	20,000	20,500	21,500
内航部門	14,996	19,400	19,900	19,900
フェリー部門	11,279	8,500	8,500	8,500
その他	89	100	100	100
営業利益	3,857	3,800	3,800	4,200
経常利益	3,508	3,600	3,600	4,000
当期純利益	2,250	2,100	2,100	2,400

為替レート	¥115.87	¥100.00	¥100.00	¥100.00
燃料油価格	¥60,938	¥67,000	¥67,000	¥67,000

1 株当り配当金	¥14.00	¥14.00	—	—
1 株当り利益	¥77	¥72	¥72	¥82
予想配当性向	18%	20%	—	—

中期経営計画の推移

2007 年 5 月策定時			
	2008 年 3 月期	2009 年 3 月期	2010 年 3 月期
売上高	43,500	45,000	46,000
営業利益	3,500	3,800	4,200
経常利益	3,400	3,700	4,100
当期純利益	2,000	2,200	2,400

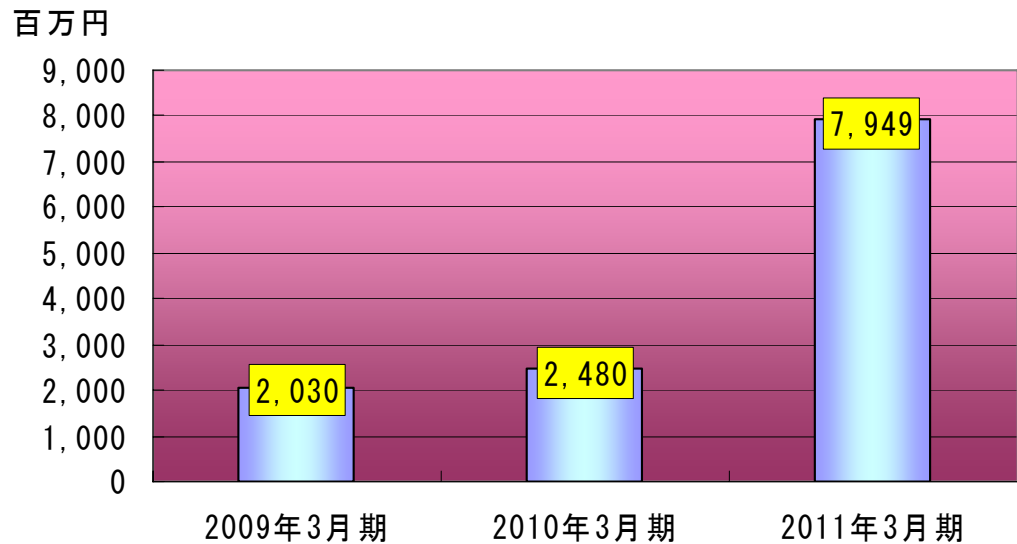


	2008 年 3 月期実績	2009 年 3 月期	2010 年 3 月期	2011 年 3 月期
売上高	45,824	48,000	49,000	50,000
営業利益	3,857	3,800	3,800	4,200
経常利益	3,508	3,600	3,600	4,000
当期純利益	2,250	2,100	2,100	2,400

II. 投資計画および財務指標

(1) 近海部門及び内航部門における新造船建造等に対する投資規模は三年間で総額約 125 億円を予定しています。

支払ベース投資額 総額125億円



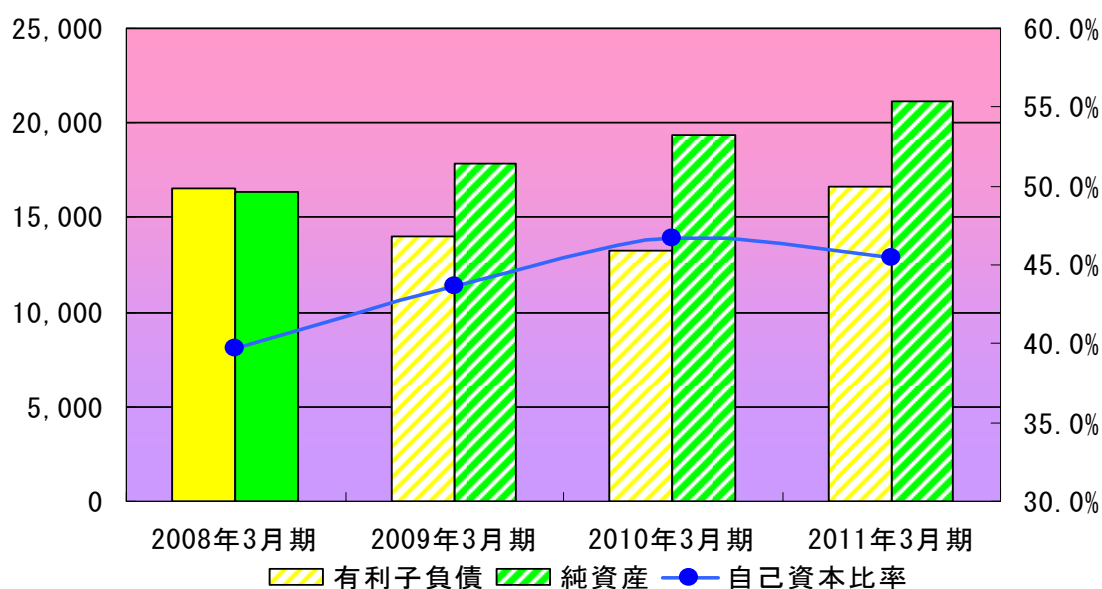
2011年以降竣工の新造船建造資金が含まれております。

期間中の竣工予定船

近海部門	一般貨物船	12,000型2隻 (社船)
	同上	10,000型1隻 (傭船)
	同上	28,000型1隻 (傭船)
内航部門	石炭専用船	6,600型2隻 (共有船)
	小型貨物船	1,800型1隻 (傭船)

(2) 主要財務指標は次のとおりです。

	2008年3月期	2009年3月期	2010年3月期	2011年3月期
純資産	16,316	17,834	19,352	21,170
有利子負債	16,559	14,026	13,216	16,611
自己資本比率	39.7%	43.7%	46.7%	45.4%
ROE	14.5%	12.3%	11.3%	11.8%
DER (倍)	1.01	0.79	0.68	0.78



Ⅲ. 配当

2009年3月期の年間配当金は、引き続き1株当たり14円を予定しております。
2010年3月期以降については、今後の業績動向を総合的に勘案の上、決定いたします。

以上